

2022年7月6日
UBE株式会社

米国 DMC・EMC プラント建設の基本設計開始について

UBE株式会社（社長：泉原雅人、以下「当社」）は、米国でのジメチルカーボネート（以下「DMC」）及びエチルメチルカーボネート（以下「EMC」）の事業化検討を行ってきましたが、建設予定地としてルイジアナ州を候補とし、基本設計（FEED）に着手します。生産能力は DMC 年産 10 万トン、及び DMC から誘導される EMC 年産 4 万トンの計画で、2023 年度上期に最終投資決定、2025 年度下期に稼働開始の予定です。

DMC・EMC はリチウムイオン電池の電解液溶剤の主要成分であり、DMC は半導体製造プロセスの現像液などの用途でも使用されております。電気自動車の普及やデジタル化の進展に伴い今後も需要拡大が見込まれていますが、米国には DMC・EMC の生産設備はなく、当社宇部ケミカル工場又は中国メーカーからの輸入に依存しています。米国に DMC・EMC プラントを建設することで、お客様への安定供給を実現するとともに、将来は C1 ケミカルチェーンとしてポリカーボネートジオール（PCD）や水系ポリウレタンディスページョン（PUD）など環境貢献型製品への川下展開を行い、事業規模拡大を計画しています。

DMC は当社独自開発の気相ナイトライト法で一酸化炭素（CO）から製造され、エチレンを原料とする他社製法に比べて高品質で副生物が少ないといった特徴があります。米国工場では天然ガスを出発原料として、CO₂ 排出量を抑制するとともにコスト競争力のある製品を供給し、リーディングカンパニーとして確固たる地位を築きます。

2022～24 年度の中期経営計画および 2030 年長期ビジョンにおいて、米国・中国・欧州で C1 ケミカルチェーン生産拠点設置による地産地消の推進を掲げており、計画を実行するため 2022 年 7 月 1 日付けで社長直轄組織として「C1 ケミカルプロジェクト」を設置しました。米国での DMC・EMC 新設、中国での合弁・ライセンス事業、欧州でのグリーン CO からの DMC 製造を検討・推進します。

当社は地球環境問題への貢献と、スペシャリティ化学の成長を両輪として経営資源を効率的に投入し、地球環境と人々の健康、そして豊かな未来社会に貢献するスペシャリティ化学を中核とする企業グループになることを目指しています。その一翼を担うべく、C1 ケミカルチェーンの海外展開を加速しサステナブルな社会の発展に貢献してまいります。

以上

本件に関するお問い合わせ

<ニュースリリースについてのお問い合わせ>

UBE株式会社 総務部 広報グループ

電話：03-5419-6110

*当社は 2022 年 4 月 1 日より、宇部興産から UBE へ社名変更いたしました
